

浅井町ふれあいたより



3月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成 31年 3月 1日
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

【本を読むことも勉強、人から話を聴くことも勉強】

一宮市立浅井中小学校 校長 図師 泰洋

現在、甲子園春夏連覇に導いた根尾昂選手を、4球団競合した末に中日が交渉権を獲得し、入団を決めたことで、この地方は盛り上がっています。さらに、彼のコメントや家庭環境などを知り、彼に対する期待がより一層膨らみました。

彼は成績優秀で読書家だそうです。そのことについて彼は「勉強といっても、学校の授業がすべてではないと思います。イスに座り机に向かって黑板の前で学ぶことも勉強、本を読むことも勉強、人から話を聴くことも勉強です。今の自分はまだ子ども。何でも知っているわけではありません。常識を身につけたい。」と述べていました。さらに、父から毎月20冊の本が野球部の寮に送られ、彼は月に13、14冊は読んでいたそうです。同級生は「根尾君は、授業の合間や試合に向かうバスなど移動の時間によく本を読んでいた。その本も生き方や勉強法について書かれた本が多かった。」と振り返っています。

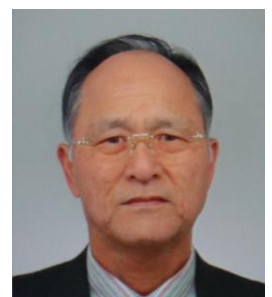


さて、本校の子どもたちも読書が大好きです。10月には「ひなたぼっこ」(本校の読み聞かせボランティア)による屋内運動場でスクリーンやピアノ等を活用した全校読み聞かせ会がありました。私も当日スペシャルゲストとして参加しました。子どもたちからは「お母さんたちの声の出し方や話し方はまるでプロだ!校長先生とは違う!」と素直な感想を聞きました。さらに、上級生が下級生に読み聞かせを行うペア読書も行っています。自分だけのために、お兄さん・お姉さん

が一生懸命、「誠実」に読み聞かせをしてくれることは、下級生にとって最高の時間です。上級生にとっても、自分の読み聞かせに「感動」してくれる下級生の笑顔や真剣なまなざしが最高のプレゼントとなっています。これからも、この「誠実」と「感動」を学校教育の場で体験させたいと考えています。来年度も浅井4校にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

4年間ありがとうございました 浅井公民館長 綾織 孝司

27・28年度副館長、29・30年度館長として公民館運営に携わりましたが、3月末日をもちまして浅井公民館長を退任いたします。在任中は公民館に携わる役員の方々とは苦楽を共にし、あっという間の4年間でした。この間、連区内の多くの方から公民館運営について温かいご理解とご支援ご協力を頂き、無事役目を果たすことができました。改めて皆様方に心より感謝とお礼を申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。



退任挨拶

連区長 高山幸四郎

昨年のこの時期に私は、浅井町の連区長という大役を拝命致しました。この1年間は、初めて経験することばかりで、また多くの方々とのつながりができ、大変貴重なものでした。この大役を大過なく務められたのは、諸先輩をはじめとする浅井町の皆様のご協力の賜物とお礼申し上げます。昨年の漢字に「災」が選ばれたように、自然災害が猛威を振るった年でした。幸い、浅井町では大きな被害はありませんでしたが、災害発生時に対応ができる備えが必要と感じました。町民の一人ひとりが自助・共助できるようにしたいものです。今後は、私も浅井町民として防災活動の推進に協力をしてまいります。

退任にあたり、町会長会を代表して正副連区長よりお礼申し上げます。



退任のご挨拶

長寿会長 林 裕

私こと、この度浅井町長寿会会長を退任することになりました。1年間その職責を果たすことができましたのも、ひとえに会員の皆様のご厚情の賜物と感謝しております。また、日頃より長寿会活動を支えて下さいました連区町内会、並びに地域関係団体の皆様方から、ご支援ご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。結びに浅井老人クラブ連合会の益々の発展と会員皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



親子で一緒にモノづくり

1月12日(土)浅井公民館家庭学習部主催の



「親子モノづくり教室」が公民館で開催され、31組の親子が参加し、会場は子どもたちの熱気があふれていました。「割りばしで作る輪ゴム鉄砲」と「ストローで作る的」を公民館役員の指導で、親子で楽しく作りました。その後、割りばし鉄砲で輪ゴムを的に向かって撃っていました。子どもたち全員にお土産が配られ、思い出に残る楽しい、笑顔一杯のモノづくり教室となりました。

第57回一宮手をつなぐ子らの教育展

2月1日(金)から5日(火)まで一宮スポーツ文化センターで「手をつなぐ子らの教育展」が開催されました。この展示会は市教育委員会と「一宮市手をつなぐ親の会」の主催で障がい児・者の理解と啓発を目的に毎年開催され、今回で57回目を迎えました。浅井町からも3小学校と中学校の特別支援学級の児童・生徒作品が展示されました。今回は『できたよ かけたよ たのしいよ』をメインテーマに掲げて、普段の生活の中で感じたこと、調べたことをそれぞれの作品で表現しました。子どもたちが一生懸命作り上げた作品はいずれも個性豊かな、子どもの限りない可能性を感じさせる内容でした。



浅井中学校



浅井南小学校



浅井北小学校



浅井中小学校

<訃報のお知らせ> 2月6日浅井町地域づくり協議会相談役である奥田義徳様がお逝去されました。地域づくり協議会の創設者であり、連区の数々の要職を歴任されました。謹んでご冥福をお祈りします。